



おおぎみ

広報 No.273

KOHO OGIMI 2017年12月1日

大宜味

八重山在住大宜味一心会50周年記念



つながる心 ひろがる笑顔

撮影日時: 11月11日(土)
撮影場所: 伊野田小学校(石垣市)



学校跡地活用事業報告

旧喜如嘉小学校事業者と契約締結！！



契約締結(村長と豊田代表取締役)

【事業内容】

- ・シークワサーシードル事業
(校舎棟活用)
- ・最高の朝食プロジェクト
(校舎棟活用)
- ・雨天対応型アスレチック事業
(体育館活用)
- ・イベントの開催
- ・エコツーリズム事業
- ・宿泊施設事業

旧喜如嘉小学校の活用事業交渉権者として調整を行ってきた「チューイチョーク株式会社(代表取締役:豊田規秀)」と大宜味村は、11月24(金)、村長室において、契約締結の調印式を行いました。チューイチョーク株式会社[子会社:チューイチョークリビング(株)]は、那覇市泉崎を拠点に、菓子製造販売など(他にもベーカリーカフェ・インテリアショップ・内装業)を営む会社です。「集客できる店」をテーマに、フルーツタルトなどを販売する「オハコルテ」は、空港店など県内に5店舗を構える人気店となっています。旧喜如嘉小学校では、「ローカルリゾートプロジェクト」と題し、大宜味村の食と自然を最大限に活かした事業展開を進めていきます。

契約締結後に村長が「大宜味村の特産品を活用した商品開発を頑張ってもらいたい」と話すと、豊田代表取締役からは「大宜味村のためになるよう我々も尽力していきたい」と、心強い返答がありました。

【旧喜如嘉小学校の体育館とグラウンドの利用について】

体育館……事業者の計画として、2019年4月1日を目途にアスレチック事業の展開を行う予定となっています。2019年3月31日までは、これまでどおり地域利用が可能です。利用するには役場企画観光課(☎44-3007)へご連絡ください。

グラウンド……これまでどおり管理運営を村教育委員会において行い、地域利用が可能です。団体でのイベントや夜間照明利用に関しては、村教育委員会(☎44-3006)へご連絡ください。

八重山在住大宜味一心会

『創立50周年記念式典・祝賀会』開催！！



村長祝辞



祝賀会の様子

11月11日(土)、「八重山在住大宜味一心会創立50周年記念式典・祝賀会」が石垣市の伊野田小学校において開催されました。母村である大宜味村からは、村長・副村長・村議会議員などが出席し、八重山在住大宜味一心会の皆さんと交流を深めました。村長は記念式典において、「昭和25年、16名の大宜味村民の入植以来、戦後の八重山移住が始まりました。苦労の積み重ねの上に今日の素晴らしい繁栄を築きあげた先人達に、心から敬意を表します。素晴らしき開拓精神と和をもって団結する『一心会』の精神の下、益々のご発展と御健勝を祈念申し上げます」と祝辞を述べました。祝賀会では、村観光大使を務めるアイモコも登場し、会場を盛り上げました。

第3回おおぎみ生物多様性シンポジウム

～みんなで楽しく考えませんか？生物多様性ってなに？～



「喜如嘉タープクの野鳥観察」報告



「屋古のチョウの研究」報告

11月6日(月)、大宜味村農村環境改善センターにおいて、「第3回おおぎみ生物多様性シンポジウム」(主催:大宜味村生物多様性センター運営協議会)が開催されました。二代目江戸家小猫師匠による特別記念講演では、動物の鳴きまねの芸を磨くうえでの経験から、「向き合えば向き合うほど発見がある。見慣れたものほどちゃんと見つけ、身近な自然を大切にしたい」という言葉が参加者に贈られました。

シンポジウムでは他にも、大宜味小学校児童による「野鳥観察」、「チョウの研究」の自然観察活動報告や、役場企画観光課から「大宜味村エコツーリズム推進全体構想」についての説明がありました。プログラム最後の会場ディスカッションにおいては、大宜味村にある自然をどのように魅せ、活用していくのか意見が交わされました。



江戸家小猫師匠



会場ディスカッション

大宜味村健康講話

主催:大宜味ルネサンス100人委員会
共催:村婦人連合会・村老人クラブ連合会

「日本一の早世(若くして亡くなる)県！ おきなわの健康に未来はあるのか？」



高瀬 幸一 教授



11月24日(金)、大宜味村農村環境改善センターにおいて「日本一の早世(若くして亡くなる)県！おきなわの健康に未来はあるのか？」と題し、名桜大学の高瀬幸一教授による講話が行われました。講話では、沖縄県の65歳以上の死亡率が、現在全国で最も悪い状況であることや、悪い状況に陥った背景が説明されました。対策として高瀬教授は、食事量と健康について調べた研究結果と沖縄県は健康食材が多いことを紹介し、「栄養を偏らせずに満腹まで食べないことが大切。ただし、食べる量を極端に減らさず、まずは『何を食べるか』を意識して欲しい」と話しました。講話は、100人程集まった参加者にとって健康を考える貴重な時間となりました。

平成28年度大宜味村一般会計・特別会計決算審査意見書(抜粋)

審査意見 大宜味村監査委員 吉濱エツ子、大城佐一

審査の結果、一般会計、各特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は法令に準拠して作成されており、関係帳簿及び証拠書類と照合し、決算審査基準並びに審査主眼に基づいて審査した結果、決算計数に誤りはなく、予算の執行はその目的に添って概ね執行されており、それぞれの事務事業は厳しい財政状況の中にもかかわらず積極的な財政運営がなされ、予算執行の面でも効率的な執行の努力がなされて、ほぼ所期の成果をおさめているものと認めた。しかし、収入支出事務の処理について、改善を要する諸点が見受けられた。

一般会計においては、決算額が前年度と比較して15億円減となるが、主な要因としては小学校・中学校の建設工事関連事業の完了によるものである。財政諸指数からみるとなんとか健全財政を維持しているところであり、財政構造の弾力性を判断する経常収支比率を見ると本村の財政構造は昨年度に比べ0.3%の増、依然として硬直化の状態である。今後とも健全財政の維持に積極的な努力を重ね村勢の振興発展に努力されたい。

また、村税においては不納欠損額と収入未済額、負担金、使用料の収入未済額、財産収入の多額の収入未済額、そして学校給食費の収入未済額があることは遺憾である。村税をはじめとする自主財源は、歳入の主たる源泉であり、滞納額については「債権」として認識し、積極的に滞納整理を進めることは善良な納税者の負託に応えるべき執行当局の責務である。

尚、個別訪問や預金口座差押え等を行い、徴収に積極的に取り組みをし、平成27年度より延滞金の徴収を行っていることは評価する。

国民健康保険税においては不能欠損額・収入未済額があるものの、徴収率は前年度より5.6%伸びていることは評価する。保険税の収入未済の増加は社会保障制度の根幹を揺るがしかねない問題であり、住民の税負担に対する公平性及び国民健康保険制度の安定的運営を期すために、滞納者に対する実態調査に基づき、文書及び電話での催告や個別訪問等取り組むことは勿論のこと、未申告者への啓発を徹底し、悪質な滞納者に対しては毅然たる態度で対応するなど、未収金の縮減に向けた努力をされるよう強く望む。

簡易水道事業特別会計においては、村民の日常生活に直結し、公衆衛生の向上と生活改善に欠くことのできないものであり、漏水管修繕等鋭意実施され、今後とも清浄で豊富低廉な生活用水の供給に努力して、万全を期されたい。

公共下水道事業特別会計は、地域住民の生活環境の改善を図るとともに、河川、海域等の公共用水域の水質を保全するため設置されたものである。将来的な健全財政の基盤づくりも見据えながら一層努力されたい。

地方は、依然として厳しい財政運営を余儀なくされている中において、財政需要は増大するばかりである。引き続き簡素で効率的な行政システムを確立するため、徹底した行財政改革を推進するとともに、歳入の見直しによる抑制と重点化を進めるべきである。歳入面では、ふるさと納税において全庁挙げて取組みをされ、1億円以上の基金を積むことができたことは評価する。今後とも自主財源について確保策に取り組まされたい。限られた財源の中でこれまで以上の行財政運営が求められるが、村政に対する村民の信頼の構築を基本に、村長を筆頭に職員一丸となり村民サービスの向上に努め、「教育・歴史文化の輝く健康長寿村」の実現に向けて、引き続き取り組まれるよう強く望むものである。

予算の執行について

一般会計

ア、歳入の状況

歳入決算額は、当初予算額32億9,099万2千円に補正予算額5億4,266万7千円と繰越事業費4億9,357万5千円を加えた予算現額は43億2,723万4千円で、調定額44億6,583万6,164円に対して収入済額は40億7,424万8,237円でその収納率は91.2%、対前年度比で3.0%低くなっている。

不納欠損額は163万835円で、前年度に対して1万5,908円(1.0%)の減となっている。

収入未済額の3億8,995万7,092円は対前年度比で5,093万4,157円(15.0%)の増となっている。

現在のところ、多額の収入未済額があることを厳しく認識し、将来へ向けて健全財政を維持できる体制づくりに万全を期されたい。

上記の要因と対応については款別歳入の状況で述べることにする。

※歳入決算額の収納率の状況は第25表のとおりである。

イ、歳出の状況

歳出決算額は、当初予算額32億9,099万2千円に補正予算額5億4,266万7千円と繰越事業費4億9,357万5千円を加えた予算現額は43億2,723万4千円となり、支出済額は36億6,711万1,495円で、その執行率は84.7%で前年度に比べ0.4%低くなっている。

翌年度繰越額は3億3,540万5千円(主に、教育費の小学校費及び中学校費、土木費の道路橋梁費及び河川費)となっている。

不用額は3億2,471万7,505円で、前年度に比べ8,369万8,027円(20.5%)低くなっている。不用額の中には、予算補正できたにも関わらず放置されているものが多く含まれている。

※歳出決算における執行率の状況は、第28表のとおりである。

平成27年度 不納欠損内訳表

(単位:円)

	村民税		法人税		固定資産税		軽自動車税		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
H23年度	6	216,403			210	1,285,900	16	80,532	232	1,582,835
H24年度										
H25年度										
H26年度										
H27年度					16	48,000			16	48,000
合計	6	216,403			226	1,333,900	16	80,532	248	1,630,835

第1表 会計別歳入歳出決算額

(単位:円)

会計名	予算現額	決算額			翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
		収入済額	支出済額	差引残額		
一般	4,327,234,000	4,074,248,237	3,667,111,495	407,136,742	67,771,000	339,365,742
国保	674,191,000	685,510,644	639,938,824	45,571,820	0	45,571,820
簡水	147,733,000	148,293,526	139,963,421	8,330,105	0	8,330,105
下水	30,846,000	31,307,634	29,663,623	1,644,011	0	1,644,011
後期	34,753,000	34,689,042	34,163,904	525,138	0	525,138
合計	5,214,757,000	4,974,049,083	4,510,841,267	463,207,816	67,771,000	395,436,816

第25表 歳入決算額の収納率の状況

(単位:千円・%)

区分	平成28年度		平成27年度		平成26年度	
	決算額	収納率	決算額	収納率	決算額	収納率
1款 村税	687,463	96.7	697,397	96.8	682,364	96.6
2款 地方譲与税	24,613	100	24,712	100	23,619	100
3款 利子割交付金	132	100	224	100	269	100
4款 配当割交付金	216	100	450	100	400	100
5款 株式等譲渡所得割交付金	172	100	362	100	301	100
6款 地方消費税交付金	45,126	100	51,150	100	27,761	100
7款 自動車取得税交付金	4,636	100	4,306	100	2,259	100
8款 地方特例交付金	595	100	509	100	458	100
9款 地方交付税	1,138,387	100	1,141,215	100	1,123,924	100
10款 交通安全対策交付金	927	100	1,024	100	908	100
11款 分担金及び負担金	12,548	97.1	13,582	97.1	12,093	96.0
12款 使用料及び手数料	52,063	87.4	55,273	89.1	53,726	86.4
13款 国庫支出金	231,292	86.3	1,211,456	96.0	952,199	89.6
14款 県支出金	654,507	78.1	621,596	85.7	387,399	64.7
15款 財産収入	49,067	51.0	48,662	50.8	12,495	20.9
16款 寄附金	97,088	100	69,726	100	5,013	100
17款 繰入金	85,136	100	78,445	100	180,869	100
18款 繰越金	415,687	100	228,573	100	257,712	100
19款 諸収入	83,595	47.4	159,732	59.5	61,454	39.9
20款 村債	490,993	100	1,160,621	100	579,461	100
歳入合計	4,074,248	91.2	5,569,020	94.2	4,364,687	89.8

第28表 歳出決算額の執行率の状況

(単位:千円・%)

区分	平成28年度		平成27年度		平成26年度	
	決算額	執行率	決算額	執行率	決算額	執行率
1款 議会費	61,465	99.1	67,018	99.7	63,190	99.7
2款 総務費	704,032	95.4	569,138	79.3	489,804	92.3
3款 民生費	667,904	97.4	601,273	94.9	605,476	95.5
4款 衛生費	552,646	99.3	440,983	61.6	315,607	66.3
5款 労働費	0	0.0	0	0.0	1,747	99.9
6款 農林水産業費	227,523	87.9	286,985	88.9	262,796	69.8
7款 商工費	53,860	89.1	148,983	82.0	53,922	54.3
8款 土木費	268,608	71.4	250,866	84.0	276,604	88.6
9款 消防費	131,693	100	146,064	100	142,004	97.9
10款 教育費	360,338	65.7	2,003,323	98.8	1,292,192	99.3
11款 災害復旧費	25,057	95.7	204,087	83.7	200,653	47.0
12款 公債費	255,714	100.0	247,259	99.9	265,789	99.8
13款 諸支出金	358,267	100	187,348	100	166,324	100
14款 予備費	0	0	0	0	0	0
歳出合計	3,667,111	84.7	5,153,332	85.1	4,136,114	83.2

年末・年始のゴミ収集及び 個人搬入について

【ゴミ収集業務について】

年末：平成29年12月29日(金曜日)まで収集業務を行います。
 年始：平成30年1月4日(木曜日)から収集業務を行います。

【個人搬入の受入について】

施設名	やんばる環境センター	やんばる美化センター
受入ゴミ	もやせるゴミ	もやせないゴミ・資源ゴミ 危険ゴミ・粗大ゴミ
受付時間	午前9時から午後4時まで	午前9時から午後4時まで
年 末	平成29年12月28日(木)まで	平成29年12月28日(木)まで
定休日	平成29年12月29日(金)から 平成30年1月3日(水)まで	平成29年12月29日(金)から 平成30年1月3日(水)まで
年 始	平成30年1月4日(月)から	平成30年1月4日(月)から
備 考	※ごみの正しい分け・出し方を守り、きちんと分別をおこない搬入下さい。	

【お問い合わせ先】

国頭地区行政事務組合衛生課
 (やんばる環境センター) ☎ 0980-41-3500
 やんばる美化センター ☎ 0980-41-3400

化学肥料共同購入について

役場産業振興課では、村の産業振興を図る目的として、下記の期間JA大宜味支店にて、化学肥料の共同購入申込を行ないます。共同購入いたしますと村より購入額の2割を補助いたします。内容を確認の上、お問い合わせ下さい。

化学肥料名：みかん専用1号 20kg
 有機配合706号 20kg

申込期間：平成29年12月1日(金)～平成29年12月22日(金)

引渡期間：平成29年12月1日(火)～平成30年1月31日(水)

購入対象者：大宜味村内に住所を有する者。

【お問い合わせ先】

JA大宜味支店購買 ☎ 0980-44-3658

平成30年成人式



期 日：平成30年1月4日(木)

受付(午後2時～) 式典(午後3時～)(終了後 記念撮影)

成人者激励交歓会(午後4時～5時)

場 所：大宜味村農村環境改善センター

成人に達した新しい門出の祝福と将来の幸福を村民全体で祝いたいと思います。新成人者、御父兄並びに多くの村民のご参加を宜しくお願ひします。

空き家所有者さん向け 個別相談会のお知らせ

村では、空き家を活用した移住定住促進に取り組んでいます。「所有する家が空き家となっているけれど今後どうしたらいいのだろうか?」「活用するって具体的にどういうこと?」「貸し出したけれど〇〇が心配」など、様々な悩みや心配事を個別に相談できるよう、空き家の所有者さんに対し個別相談会を行います。空き家を所有しているけれど、なかなか活用に一歩が踏み出せないという方はぜひ相談にお越しください。(所有者さんのご家族・親戚等も可)

<日時>

第1回：12月18日(月)10時～11時、11時～12時、
 15時～16時、16時～17時
 (1組1時間程度×4組)

第2回：12月26日(火)10時～11時、11時～12時、
 14時～15時、15時～16時
 (1組1時間程度×4組)

※個別相談の時間調整をしますので、事前にご予約ください。また、上記の日程には合わないが相談してみたいという方は、個別に担当課までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

大宜味村役場企画観光課 ☎ 0980-44-3007

平成30年度 保育所(塩屋・喜如嘉) 入所申込について

◎申込受付期間……平成30年1月9日(火)～26日(金)
 9時～17時まで(※12時～13時は除く)

◎申込対象……0歳～就学前の乳幼児

◎申込窓口……大宜味村役場 住民福祉課

◎申込提出書類

(書類は役場住民福祉課または各保育所にあります)

① 利用申込書

② 申告書

③ 家庭で十分な保育が出来ないことを証明する書類

(雇用・内職・自営・出産・病気・看護・求職活動等の証明書)

④ 対象児童の健康診断書(新入児のみ…特に用紙の指定なし)

⑤ 平成29年度住民税課税証明書

(平成29年1月1日時点で住民登録されていた市町村役場にて発行)

*世帯を同じくする幼児の扶養義務者全員のもの(祖父母も含む)

⑥ 同意書

※兄弟姉妹で入所申込みを希望される場合は、③・⑤・⑥は一部だけの提出で結構です。

※⑤について、大宜味村立幼稚園へ入園申込みをされる兄弟姉妹がいる場合は、同じ書類で活用できます。(幼稚園用と保育所用に2部準備する必要はありません)

【お問い合わせ先】

大宜味村役場住民福祉課 ☎ 0980-44-3003



お知らせ
暮らしに役立つ
情報コーナー

満1歳お誕生日おめでとう!!
 (タンカー祝い)
世界にたったひとつのスマイル!!
 1歳の誕生日の子供 (12月生まれ)



しずく 城間 玄空くん (根路銘) (平成28年12月2日生)
 ゆうと 宮城 祐杜くん (津波) (平成28年12月20日生)

平成29年
大宜味村むらづくり
応援寄附

	10月分	累計(1~10月)
件数	395件	4,090件
金額	6,275,000円	77,733,001円

県内外より本村にご寄付頂き心より感謝申し上げます。

村の人口
 10月末現在

男 1,643人 (-4)
 女 1,493人 (-3)
 計 3,136人 (-7)

世帯数 1,658世帯数 (+2)
 出産 2人 転入 9人
 死亡 7人 転出 11人
 ※注() 内数は対前月比

平成30年村民新春の集い

平成30年(2018年)成年の新年を迎え、多くの村民が一同に集い、この一年間健康で明るく過ごせることを願うとともに、融和と親睦を図り、新しい年を祝うため「平成30年村民新春の集い」を開催します。多くの村民の皆様のご参加をお待ちしております。

期日:平成30年1月5日(金)午後6時~午後7時
 場所:大宜味村農村環境改善センター
 会費:1,000円

※当日は無料バスでの送迎も予定しておりますので、詳しくは各公民館の掲示板をご覧ください。

【お問い合わせ先】 大宜味村役場総務課 ☎ 0980-44-3001

第27回 大宜味村産業まつり

開催日時:平成30年1月20日(土)~21日(日)
 開催場所:旧大宜味小学校運動場及び体育館

【お問い合わせ先】
 大宜味村産業まつり実行委員会
 (産業振興課内) ☎ 0980-44-3232

12月 December January **大宜味村カレンダー**

1 金 ◆区長会	22 金 ◆2学期終業式(幼小中) ◆お楽しみ会(喜如嘉保育所)
2 土 ◆わんぱく体験団⑤~3日	23 土 ◆天皇誕生日
3 日	24 日
4 月	25 月
5 火	26 火 ◆こころの健康相談会
6 水	27 水
7 木	28 木 ◆官公庁仕事納め
8 金 ◆生活発表会(幼稚園)	29 金
9 土 ◆生活発表会(塩屋保育所) ◆やんばるアートフェスティバル ~1月8日	30 土
10 日 ◆村成人スポーツ大会 ◆県立芸大移動大学	31 日
11 月	1 月 January
12 火	1 月 ◆元旦
13 水 ◆「体験の翼」訪問事前学習会①	2 火
14 木	3 水
15 金 ◆健康測定・ジョイビート	4 木 ◆官公庁仕事始め ◆村成人式
16 土 ◆生活発表会(喜如嘉保育所)	5 金 ◆区長会 ◆村民新春の集い
17 日	6 土
18 月	7 日
19 火	8 月 ◆成人の日
20 水 ◆交通安全シークワサー作戦	9 火 ◆3学期始業式(幼少中)
21 木	10 水

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。



村内アレコレ



広域地震・津波避難訓練



11月2日(木)、沖縄県地域防災計画に基づき、大規模地震・津波の発生を想定した「沖縄県広域地震・津波避難訓練」が行われました。大宜味村役場では45名が、役場近くの高台への避難経路を実際に歩き、災害時の行動と役割について確認しました。防災へは、自助(自分の命は自分で守る)と共助(家族や隣近所、自主防災組織で協力する)を想定した行動や訓練が重要です。災害時、瞬時の行動が行えるように備えていきましょう。

第44回 おおぎみ展



11月2日(木)から4日(土)までの3日間、旧大宜味小学校体育館を会場に「第44回おおぎみ展」が開催されました。2日のオープニングセレモニーにおいて宮城功光村長は、「歴史・文化・芸術をさらに村内外へアピールしていきたい」と、意気込みを語りました。会場には約650点もの作品が集まり、来場者は興味深く作品を見つめ、おおぎみ展を楽しみました。

「うみかきやびら童舞心」公演



11月18日(土)、大宜味村農村環境改善センターにおいて、「うみかきやびら童舞心」公演(主催:朱日流平良須賀子舞踊研究所)が開催されました。父親が大宜味村出身の平良須賀子氏が中心となり、「大宜味一心クガニー芸能協会」有志の皆さんの協力もあって、公演が実現しました。芸能を習う子どもたちが、組踊り「執心鐘入」や寸劇「孝行三良小」、舞踊などを披露し、演目が終わる度に会場からは大きな拍手が送られていました。

第22回しまんちゅ芸能



11月5日(日)、大宜味村農村環境改善センターにおいて、「第22回しまんちゅ芸能」が開催され、出演者は日頃磨いてきた芸を披露しました。琉球舞踊「加那ヨー」を踊った小学3年の渡嘉敷空君は、1人での出演にも関わらず最後まで堂々とした演舞を見せ、会場から大きな拍手が送られました。米須邦雄教育長は主催者挨拶において、「芸は身を助けると言う。会場に来られた皆さんも来年は舞台から客席を見てはどうでしょう」と、次回に向けた呼びかけを行いました。

「第29回 ツール・ド・おきなわ2017」開催!!



11日:道の駅おおぎみ



12日:大宜味関門(大宜味村役場前)

11月11日(土)・12日(日)、沖縄本島北部を中心に「第29回ツール・ド・おきなわ2017」が開催されました。11日の「沖縄本島一周サイクリング」と「やんばるセンチュリーライド」では、約550人の参加者が休憩所に指定されている道の駅おおぎみに立ち寄りました。道の駅おおぎみには、シークワーサージュースやバナナなどが用意され、参加者の長い旅路の疲れを癒しました。12日の「男子チャンピオンレース」と「市民レース210km」では、選手たちが国道58号線大宜味区間において、強い北風にも負けない力強いレースを見せました。

※今年も、国道58号線大宜味区間の交通規制へのご協力ありがとうございました。大会前には、チラシや防災無線などでご案内しますので、今後とも地域の皆さまのご協力よろしくお願い致します。



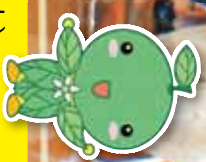
おおぎみ

広報 No.273

KOHO OGIMI 2017年12月1日

大宜味

八重山在住大宜味一心会50周年記念



つながる心

ひろがる笑顔

撮影日時：11月11日(土)
撮影場所：伊野田小学校(石垣市)